

スペシャルキッズの会

時間: 11:00~12:00(第4・5回のみ10:30~12:00です) 参加費なし
 会場: サンマルシェ南館地下一階 NPO法人あっとわん内
 予約の必要はありませんので当日お越しください。
 ※場所の関係上40名を超える場合は入場制限する場合がありますのでご了承ください。

平成28年度のスペシャルキッズの会【ミニ講座の予定】

第1回	4月27日(水) 就学相談の流れについて知ろう~春日井市の就学相談の現状について~
第2回	5月25日(水) 先生への伝え方~先生とコミュニケーションをとる方法・コツを学ぶ~
第3回	6月29日(水) 障がい者差別解消法~どんな法律なの?合理的配慮って何?~
第4回	9月28日(水) 体とことばの発達について~感覚統合を学ぶ~
第5回	10月26日(水) ビジントレーニングって何?~子どもの見える世界を知ろう!~
第6回	11月30日(水) 発達障がいと思春期との関係について
第7回	1月25日(水) 発達障がいと二次障がいについて
第8回	2月22日(水) 子どもから大人への切り替わり~将来のことを考えて知っておこう!~

※講座により時間が変わる場合がありますので、確認の上お越しください。こちらの通信で随時お知らせいたします。

キラキラフレンズの会

平成28年5月18日(水) 10:00~11:30 あっとわん事務局内
 園児さんから小学生の発達障がいのあるお子さんや心配のあるお子さんの保護者さんを対象に、おしゃべりや交流をする時間です。これは、障がい者生活支援センターあっとわんが応援するものです。
 ※当日直接会場にお越しください。いろいろと整えながら開催していきますので、みなさまのあたたかいご協力をお願いいたします。

耳より情報

相談支援事業の一環として、メルマガを不定期で発行しています。NPO法人あっとわんのトップページの「情報メルマガ」のところから登録していただければ、講演会や講座などの情報を、指定いただいたアドレスに不定期でお送りいたします。良ければ、登録してみてくださいね。

水玉ぴとちゃん



いまいゆみこ

No.149

子育てママのためのお金の話 ①

教育費、いくら準備すればいい? ファイナンシャルプランナー 市川えり

はじめまして!ファイナンシャルプランナーの市川えりです。
 これから「子育てママのためのお金の話」というテーマでコラムを担当させていただきます。どうぞよろしくお願いたします。
 さて、お子さんが小さいうちから考えておきたい「教育費」。巷では子ども一人当たり1,000万円かかるとも言われています。しかしこの金額は幼稚園から高校まで国公立・大学から私立に通った場合の総額の目安。
 そのうち、大学入学から卒業までにかかる金額は国公立で約457万円・私立文系で約675万円(ともに自宅通学の場合)となり、実際にま

とまった金額が必要になるのは18歳ごろからとなります。※出典:日本政策金融公庫総合研究所「平成27年度教育費負担の実態調査」
 このように教育費はお子さんの進路によるところが多いため、ご家庭によって必要な金額は変わってきます。
 まずはお子さんにどのような教育を受けさせたいかを家族で話し合うこと。それをふまえて入園・入学・退職・旅行・車の買い替えなど『いつ・だれに・いくら必要なのか』を知り計画を立てることが大切です。『よそはよそ!うちはおうち!』様々な情報や周りに影響されずに「我が家サイズのお金」を考えてみてくださいね。

今回から新しいコラムが始まりました。
 お金にまつわることを、いろんな切り口でお伝えできるかと思えます。どうぞお楽しみに!

講座のご案内

家庭も仕事もうまくいく、組織論とマネジメント



講師:河野弓子 日時:5月16日(月)10:30~12:00
 会場:大和エネルギー(株)カスタマーセンター(春日井市瑞穂通)
 定員:30名
 駐車場:先着20名(お知り合い等、乗り合わせでお越しくださいとありがたいです)
 受講料:3000円 お弁当代(希望者のみ):1080円
 講座終了後、希望者の方は「オガッシ」さんの美味しいお弁当を、いっしょに食べながら交流しましょう!申し込みの際に選択してくださいね。
 申し込み:PCとスマホ <https://ws.formzu.net/fgen/S91280082/>
 QRコードからもお申込みできます。

組織論って、とっても身近なものなのです。生活でも使えるものがいっぱい!また、サークルや団体として活動している、うまくいくことやうまくいかないことが出てきます。それは、組織論がわからないからなのです。基本を知り、マネジメントのすることを知ることで、いろいろ見ることが出てきます。
 まずは、組織論とかマネジメントの基礎を知ることから始めて、自分の生活や事業にいかせませんか?わたしの望む、快適な環境をつくるヒントがあると思います。自分の活かし方を見つけていきましょう。ご参加お待ちしております。

あっとわんのFacebookページでイベントなどの様子をアップしています。

あっとわんのホームページ



<http://www.facebook.com/npoatone>

<http://npo-atone.jimdo.com>

代表理事 河野弓子のブログ <https://ameblo.jp/berinyan/>

東部子育てセンターのブログ <http://blog.canpan.info/atone-toubukosodate>

ブログも読んでね!

相談支援事業障がい者生活支援センターあっとわん 春日井市からの委託事業です

相談支援電話 0568-91-5557

面接:電話相談のどちらにも対応いたします。
 面接をご希望の方は、事前に予約をいただくとゆっくり時間を確保できます。

かわのゆみこ

4月は何かと新しい環境に身を置かれる方が多いと思います。入園・入学・進級・就職・転職・転勤。環境が変わる時に一番影響が強いのは、人の環境ではないでしょうか。人と人の関係は、なにかと付いて回るので「相性」という目に見えないものが大きく左右されることになり得ます。相性が良い「相性」が悪いという表現になりますが、その一言では済ませることができないこともたくさんあるように思います。▼まずそれぞれの物事に対する認知の違いがあります。赤いものを見て、赤と見ると見るのか、真紅と見るのか、ピンクに近い赤を見るのか。同じものでも微妙に見える方が違う事や、表現が違うことでもあります。その違いが理解できればいいのですが、赤を黒と見たり、明らかに違うものに見えたり、場合によっては互いの認知の違いの大きさによって、歩み寄りの度合いも変わってくるように思えます。▼結果的に、同じように見える人同士の間、微妙に違う捉え方でも、どれくらい理解しあえるのかによって、距離感が変わります。それが「相性」という言葉で表現されていくことになるのかも知れません。いづれにしても、排除ではなく「共存」が望ましいのは、言うまでもありませんが、そのために必要なのは「距離感」かもしれませんね。

あっとわん 春秋

NPO法人あっとわん は、「自立する市民の場づくり」を基本理念とする、子育て親(女性)支援とまちづくりを主な事業とする法人です。

子育て中の女性を応援し、少しでも元気と安心・自信を持っていただけると嬉しく思います。障がいのあるなし、年齢に関わらず子育てを考えます。

事務局 春日井市中央台1-2-2 サンマルシェ南館B1F ラポール親と子の支援センター TEL&FAX 0568-92-5481 (月~金 9:30~17:00 土日祝休み)

春日井市東部子育てセンター 春日井市中央台2-5 サンマルシェ・アピタ館B1F TEL&FAX 0568-92-7757 (月~土 9:00~17:00 日祝休み)